

哲学を生活に活かし、人間力を磨く

人間会議

2017 冬

次代を生きる力を育む

「学び」の未来形



宮田亮平・文化庁長官 文化資源で新たな地域活性化
科学と技術と社会の対話

環境と 哲学の 本棚

切り口が新鮮で注目すべき書籍を紹介

『田舎の力が未来をつくる！』

ヒト・カネ・コトが持続するローカルからの変革

金丸弘美 著

合同出版 1600円（+税） 232頁



地域資産を徹底的に調査し、その総合力を集積することで、パーソナリティを生み出す新しい試みが、各地で次々と動き始めている。グローバル化が進んだ今こそ、ローカルの力は類を見ない訴求力となる。農村観光、農家宿泊、グリーンツーリズム、食のテキスト化とワークショップ、六次産業化、稲作の集約と付加価値づくりなど、豊富な現場実践を紹介。ポトムアップの地域活性化を成功させるための必読書。